

テーマ

大きさ

主となる発達領域

考える事の発達

クラステーマ

おおきなきがほしい

知ってる?
こんな言葉

大きい、小さい、ちょうど、真ん中、ぴったり、高い、低い、細い、太い、長い、短い

9、10月、子どもたちは、絵本“おおきなきがほしい”の世界観の中で、わくわくする発見をしたり、ドキドキする体験をしたりして沢山して過ごしました。芽が伸びて木が生長して大きくなったように、子どもたちの気持ちも、大きく膨らんだ日々を過ごしました。



小麦粉粘土で作った、ホットケーキは本物のように甘い匂いがし、そうした事で、ごっこあそびも、より楽しさが増し、子どもたちで、役割を決めて展開していました。



木はどんどん生長していき、枝が伸び、その先には子どもたちがイメージしたものが現れていきました。ツリーハウスや、遊び場、うさぎの家。すっかり子どもたちも“おおきなき”の周りで生活する子どもたちになっていました。



「もし、きりん組にも木が生えてきたら？」を、子どもたちと一緒にイメージを膨らませていきました。芽が出てくると、子どもたちは大喜び。毎日水をあげて生長を観察していきました。

ごっこあそびを楽しむ中で、主人公かおると同じように、ホットケーキのクッキングを楽しみました。材料、分量、工程もみんなで話し合いました。作っていく中で「卵は多かったな！もっと少なくてよかったね！」「水と牛乳はちょうど！」と話して、ホットケーキが膨らみ最初より、大きくなる様子も楽しみ、実際に作ることで、多い、少ないの概念にも触れることができました。そしてみんなで考えて作ったことで、より美味しく感じられたようです。

